

# STAGEプログラム国内集中講座 タイムライン

このほかにも、準備・発表練習等の時間が放課後などに入っております。

## 12月21日(月)

時刻	現地時刻	名称・内容	内容詳細	会場	講師等
13:15 ～ 14:45		技能実習生の実態に関する講演【雇用と労働の実態、理想と現実の乖離】	技能実習生の実態に関する講演【雇用と労働の実態、理想と現実の乖離】 大阪で実際に技能実習生のお話をしている立場から、法律の抜け道、法律を守らない業者、劣悪な労働環境等についての実情を紹介。新聞やネットの特集（STAGEプログラムの教材の関連した分野など）に目を通しておき、予備知識を入れておく必要がある。使用言語：日本語	図書学習センター	協同組合トータルネットワーク 代表理事 木村 誠氏 (来校)
15:00 ～ 16:20		プレゼンテーション練習	【プレゼンテーション練習】 ここではある程度形になったものを練習したいと考えている。その意味で冬休み前にプレゼンのスライドを作っておく必要がある。プレゼンの作り方に関しては12月1日のワークショップを参考に。完成度が低い場合は、年末年始で頑張っておく必要がある。使用言語：日本語	図書学習センター	
17:00 ～ 18:30	16:00 ～ 17:30	現地起業家との懇談【グローバル社会でどう生きるか】	現地起業家との懇談【グローバル社会でどう生きるか】 青森を外から支店しようと考えて、現在は青森市・むつ市・外ヶ浜町の合同の町おこしにかかわる。現地では独力でフリーペーパーの会社を立ち上げ、今では日本企業を主に扱うメンバーとしてはシンガポールの発行部数を誇る。挑戦すること、人生の選択とは等、幅広いお話を聞いていただく。使用言語：日本語	図書学習センター	SingLife 飯田 広助氏 (Zoom利用)

## 12月22日(火)

時刻	現地時刻	名称・内容	内容詳細	会場	講師等
14:00 ～ 15:00	13:00 ～ 14:00	現地企業との懇談【異文化との折り合いの付け方、一緒に働くとはどういうことか】	現地企業との懇談【異文化との折り合いの付け方、一緒に働くとはどういうことか】 シンガポールに進出した大手の日本企業のパノナの現地社員さんを迎え、異なる文化背景を持つ人たちとどのように協働してゆくかについてお話を伺う。特に職場環境の整備やコミュニケーションの取り方、ビジネス慣習の違い等について質問を準備しておくことと有益と思われる。使用言語：日本語	図書学習センター	現地パノナ職員 (Zoom利用)
15:00 ～ 16:30	14:00 ～ 15:30	NUS大学生との意見交換【多様な背景を持つ人々との共生】	NUS大学生との意見交換【多様な背景を持つ人々との共生】 グループ毎に自分たちのプランを10分程度で説明する。スライドの準備が必要。発表後に大学生からアドバイスをもらう。また、同世代の学生が将来について何を考えているか、これからの世界はどうなっていくかなどについてざらざらに意見交換をする。7グループに分かれ、2年生の教室をすべて使い、ローテーションで30分を3回行う（青森高専生は会場を移動）。スライドを表示するためにZoomでホストになる方法を学ぶ必要がある（ITエンジニアチームの協力を仰ぐ予定）。使用言語：英語	2年生教室 演習室 【8会場】	シンガポール大学生10名 (Zoom利用)

## 12月23日(水)

時刻	現地時刻	名称・内容	内容詳細	会場	講師等
14:00 ～ 15:30		日本から見た外国、外国から見た日本、偏見と思い込みのグローバル【フィリピンから見た日本、外国から見た外国、外国から見た日本、偏見と思い込みのグローバル】	【日本から見た外国、外国から見た日本、偏見と思い込みのグローバル】 講師は23歳の時にICA専業でフィリピンに赴任。帰国後は一般企業の役員を経て、現在は異文化交流協会に所属する傍ら、フィリピンの孤児院の運営にも携わる。講師からは海外に出ないという思い込み(stereotype)がいかに現地の人を傷つけているか、無意識な偏見さ、Jのグローバルとは何か等についてお話を伺う。使用言語：日本語	図書学習センター	阿部 悠二氏 (来校)

1月5日(火)

時刻	現地時刻	名称・内容	内容詳細	会場	講師等
10:45 ～ 12:15	9:45 ～ 11:15	名称・内容 【オンライン】 フイリビンの孤児院と健康福祉の実際について	内容詳細 【フイリビンの孤児院と健康福祉の実際について】12月3日に続く第2弾。主に日本の企業や個人より経済的支援を得てフイリビンの孤児院を運営に携わっている立場から、貧困層の実際、健康・衛生面の問題、医療の不公平、政府の限界等についてお話を伺う。現地でHouse of Joyを運営する深村氏とZoomでつなぐ。いかに日本が恵まれているかを実感できる。SSHの生徒と合同。使用言語：日本語	図書学習センター	阿部 悠二氏 (来校) 深村氏(Zoom利用)

1月11日(月) 成人の日

時刻	現地時刻	名称・内容	内容詳細	会場	講師等
9:30 ～ 11:30	9:45 ～ 11:15	名称・内容 青森中央学院大学留学生との懇談	内容詳細 【青森中央学院大学留学生との懇談】日本に来てすぐに不便に思ったこと、助かったこと、現地にはあつて青森にはないもの、こうすればよいと思うものなど、将来の両国の状況、両国がそれぞれ抱える問題等をざっくりはらんに話し合う。部分的に自分たちのプランを披露して感想を聞くこともできる(あまり専門的なことは不可)。ローテーションで実施。将来的には大学生とのコラボレーションも開発できるかもれない。SSHの生徒も参加。使用言語：英語・日本語	図書学習センター	青森中央学院大学留学生 (一名) (来校)

時刻	現地時刻	名称・内容	内容詳細	会場	講師等
15:30 ～ 17:00	14:30 ～ 16:00	名称・内容 シンカポール ナンヤン高校との交流	内容詳細 【シンカポール ナンヤン高校との交流】 日本の文化の紹介(1グループ1つずつ)に加え、自分たちのプランをプレゼンし、意見をもらう。日本の文化に関しては事前に資料を採取して、動画で話すことも可能。シンカポールの冬と日本の冬の違い、日本の正月などは興味を引く話題と推測される。毎年日本語を学んでいる生徒が主体となつて話を聞いてくれるため、日本のビジネスや文化や英語、果てはフイリビンや日本人の話題である。ローテーション(青森生が教室移動)で実施。使用言語：英語 *事前にクリスマスカードを送りたいと考えている。国際郵便の発送も学習の一つにしたい。	2年生教室 演習室 (8会場)	ナンヤン高校生徒一名 (Zoom利用)

1月12日(火)

時刻	現地時刻	名称・内容	内容詳細	会場	講師等
9:30 ～ 11:30		名称・内容 県内AIT/CIRとの意見交換	内容詳細 【県内AIT・CIRとの懇談】 日本に来てすぐに不便に思ったこと、助かったこと、現地にはあつて青森にはないもの、こうすればよいと思うものなど、将来の両国の状況、両国がそれぞれ抱える問題等をざっくりはらんに話し合う。特に学生ではなく、正規雇用の立場からの意見や労働環境、人付き合いなどの立ち入った話を聞くことができるよい機会。ローテーションで実施。使用言語：英語	図書学習センター	青森中央学院大学留学生 (一名) (来校)
12:05 ～ 12:50	11:05 ～ 11:50	名称・内容 台湾 フロンティア高校との交流	内容詳細 【台湾 フロンティア高校との交流】 話題を順次振っていく司会者を募る。フロンティア中学の2年生7人が対象(英語力は悪い)。次の8つのトピックについてざっくりはらんに意見交換を行うため、即時応答力が問われる。1. Encourage a range of work formats. 2. Address labor shortages with seniors. 3. Create knowledge and skill networks. 4. Coping with frailty. 5. Remaining youthful. 6. Easing isolation. 7. Increase our birthrates. 8. Importing foreign labor. 詳細については配布資料の説明を参照。言うことをあらかじめ考えておかないと、おいていられる可能性が大きい。また、時間が45分と短いので、一言も発言できない人が出てくる可能性もある。話題にうまく乗って、副題に発言してほしい(一回30秒程度と考えてほしい)。使用言語：英語 *事前にクリスマスカードを送りたいと考えている。国際郵便の発送も学習の一つにした。シンカポールの生徒に挨拶を用いるのであれば(日本の文化紹介等)、併せてビデオレターも送るのも一つの考え。	図書学習センター	フロンティア高校中等部8名 (Google Classroom利用)